Social Kitchen
Professional series

取扱説明書

このたびは当製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
本品を末永く安全にご使用いただくために、ご使用前にこの取扱説明書を最後まで読み、正しくご利用していただきますようお願い申し上げます。なお、お読みになった後も、お使いになる方がいつでもご利用できる場所に大切に保管してください。用途以外でご使用になった場合の故障・修理・事故・その他の不具合については責任を負いかねますのでご了承ください。

INDEX

お使いになる前に

安全上のご注意 …… 01〜02
使用上のご注意 …… 03
各部の名称・付属品 …… 04〜05
培養液について …… 06
栽培できる品種について …… 07

使い方

使用方法 …… 08

点検・その他

普段のお手入れ、培養液の交換方法、栽培槽・タンクの清掃 …… 09〜10
保守点検 …… 10
保証とアフターサービス、仕様 …… 11

安全上のご注意

ここに表記した注意事項は、お使いになる人やほかの人々への危害、財産への損害を未然に防止するための、安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。また、本文中についてもよくお読みのうえ、正しくお使いください。

●この表示を無視して、誤った使い方をした場合に生じる内容を、次の表示で区分し、説明しています。

⚠警告 人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容。	**⚠注意** 人が傷害を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される内容。

●本文中の絵表示の例です。

⚠ 「警告や注意を促す」内容のものです。	⃠ してはいけない「禁止」内容のものです。	❗ 実行していただく「指示」内容のものです。

⚠警告

●定格 15A 以上・交流 100V のコンセントを単独で使う
ほかの器具と併用すると分岐コンセントが異常発熱して、発火することがあります。

●電源プラグを抜くときは、きちんと電源プラグを持って抜く
感電やショートして発火することがあります。

●電源プラグの刃や、刃の取り付け面にほこりが付着している場合は乾いた布でよくふき取る
火災の原因になります。

●お手入れの際や長期間ご使用にならないときは、電源プラグをコンセントから抜く
感電やけがの原因になります。

●ぬれた手で、電源プラグの抜き差しはしない
感電の原因になります。

●傷んだ電源コードや電源プラグ、緩んだコンセントは使用しない
感電・ショート・発火の原因になります。

●電源コードを傷つけない
〔傷つけ・加工・無理な曲げ・引っ張り・ねじり・重いものを載せる・挟み込むなどしない〕
電源コードが破損し、発煙・発火の原因になります。

●テーブルタップによるタコ足配線はしない
発煙・発火の原因になります。

●延長コードは使用しない
過熱し、発煙・発火の原因になります。

●お手入れの際や長期間ご使用にならないときは、電源プラグをコンセントから抜く
感電やけがの原因になります。

●アース線は取り付ける
アース線を取り付けないと漏電のとき感電することがあります。アースの取り付けは、電気工事店または販売店にご相談ください。

⚠警告

●改造はしない。また、修理技術者以外の人は、分解したり修理をしない

火災・感電・けがの原因になります。修理はお買上げの販売店または、当社指定の「お客さまご相談窓口」にご相談ください。

●異常・故障時にはただちに使用を中止する

そのまま使用すると、発煙・発火、感電、けがのおそれがあります。

＜異常・故障例＞

・電源コードやさし込みプラグがふくれるなどの変形や、変色、損傷している。

・電源コードの一部やさし込みプラグがいつもより熱い。

・電源コードを動かすと通電したり、しなかったりする。

・本体がいつもと違って異常に熱くなったり、焦げ臭いニオイがする。

・動作中、本体から異常な音がする。

※すぐにさし込みプラグを抜いて、お買上げの販売店へ点検、修理を依頼する。

●水につけたり、水をかけたりしない

ショート・感電のおそれがあります。

●子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところで使わない

やけど・感電・けがをするおそれがあります。

●屋外で使用しない

必ず屋内の直射日光が当たらない水平な場所で使用してください。

●不安定な場所や熱に弱い敷物の上では使用しない

火災の原因になります。また、次のような物の上では、使用しないでください。

じゅうたんや畳・テーブルクロス・プラスチックの置台など。

●壁や家具の近くで使わない

壁や周りの家具などから 5cm 以上離して使用してください。

●動作中に移動させない

けがの原因になります。

⚠注意

●故障の原因になるので、以下の行為は絶対に行わない

・ポンプに温水を入れる

・本体にのぼったり、重いものを載せる

●本体やプラスチック部品に洗剤 (特に液体洗剤) がついた場合は、湿った柔らかい布で拭き取る

本体のさびの発生、破損の原因になります。

●ファンに壁や家具などの遮蔽物が当たらないように設置する

ファンに新鮮な空気が入り込まないと、野菜の成育に悪影響をおよぼす恐れがあります。

使用上のご注意

●運転中は電源プラグを抜かない
故障の原因になりますので、一時停止あるいは電源を「切」にしてから、電源プラグを抜いてください。

●テレビやラジオを近づけない
テレビの画面が乱れたり、ラジオ・テレビの雑音の原因になります。

●操作パネル付近に磁石、磁気カード（キャッシュカードなど）を近づけない
誤動作が起きたり、カードが使えなくなることがあります。

●使用液肥に関しては次の事項を必ず守る
1. アルカリ性農薬、アルカリ資材等とは混用しないでください。
2. 幼児等の手の届くところに置かないでください。
3. 開封したまま放置すると吸湿しますので、袋の口を密封してください。
4. 保管は直射日光を避け、冷涼乾燥したところで、荷崩れが起こらないようにしてください。
5. 施肥作業後はきれいな手で洗眼やうがいをし、皮ふへの付着物を洗い流してください。
6. 目に入った場合には、多量の水で洗い、できるだけ早く医師の診断を受けてください。
7. 誤って飲み込んだ場合には、できるだけ早く医師の診断を受けてください。
8. 肥料以外の用途には使用しないでください。

●使用前には必ず装置の点検をする
水槽などにゴミが浮いていないか、プラグが傷ついていないか等を確認してください。

●用途以外で使用しない
法令等で栽培が禁止されている物および弊社で推奨している栽培可能品種以外は栽培しないでください。また、高さが 25ｃｍ以上になる植物は育てないでください。破損の原因になります。

●液肥なしで操作・運転しない
故障の原因になります。

●水棲生物や水棲昆虫の飼育禁止
故障の原因になります。

●カバーや扉などを外して使用しない
安全装置や適正な部品を正しく取り付けていない状態で使用すると、ケガや故障の原因になります。

●有機溶媒による洗浄を行わない
シンナー、ベンジン、アルコール等有機溶媒による洗浄は行わないでください。製品の安全性が劣化します。

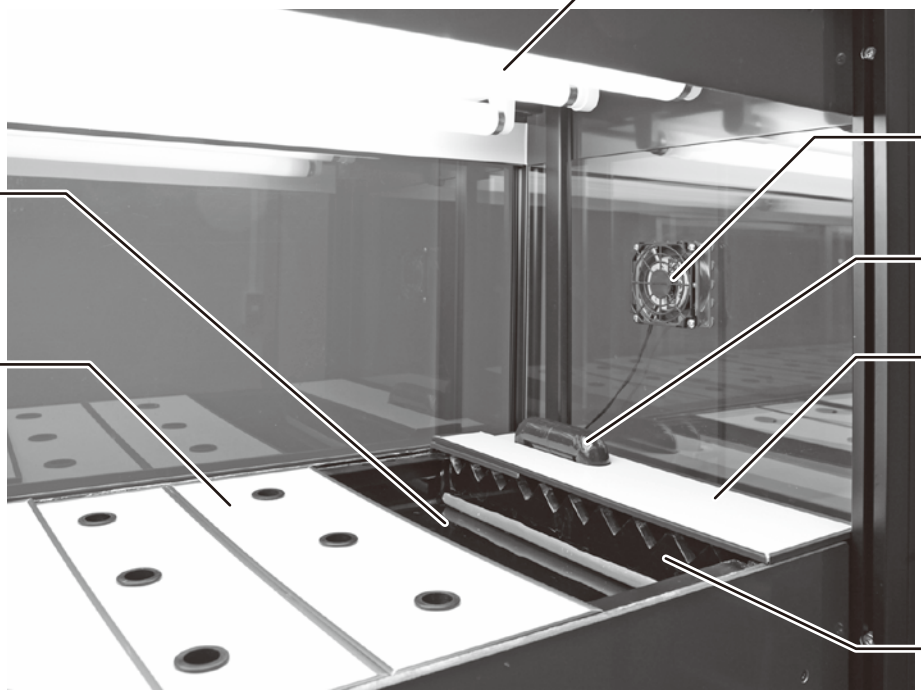
●仕様条件を超えて使用しない
定格連続使用時間や負荷などの仕様を超えて使用しないでください。故障の原因になります。

●未使用時や不在時は以下の処置をする
培養液を排出、タンクを空にし、装置内を乾燥状態にし、電源を切り、プラグをコンセントから抜いてください。

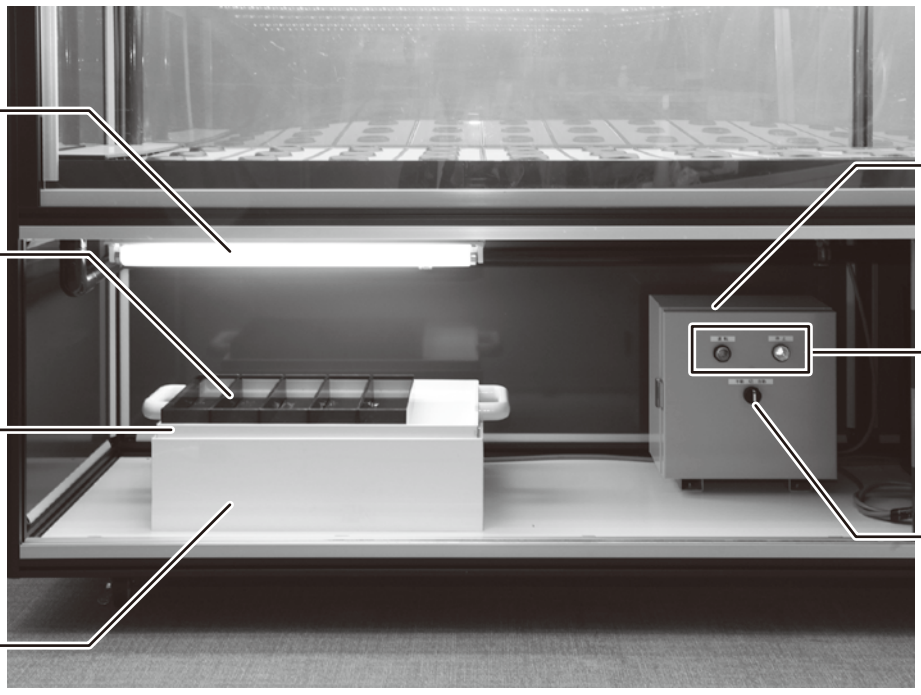
●天変地災の場合は以下の処置をする
電源を切ってからプラグをコンセントから抜き、安全を確保してください。

各部の名称・付属品

上 段

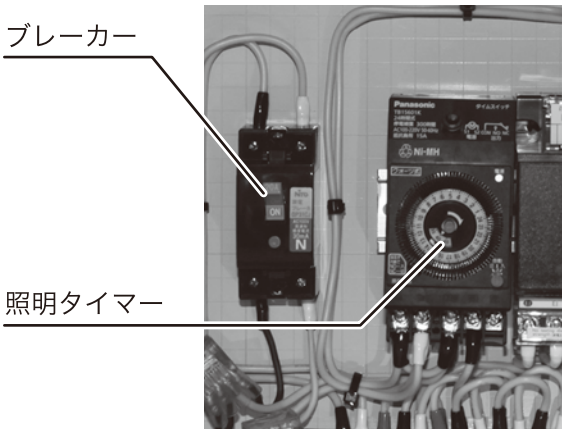


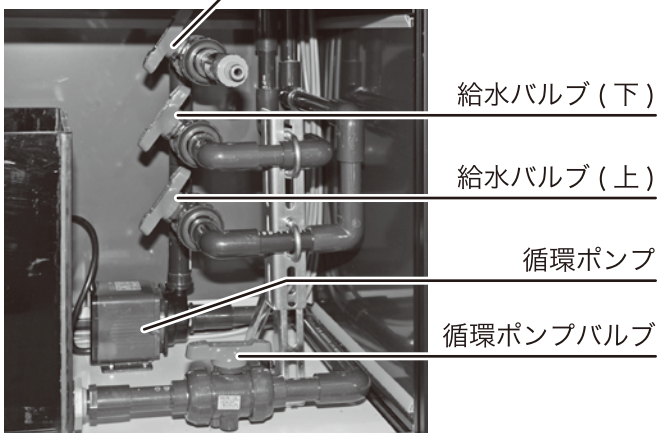
下 段

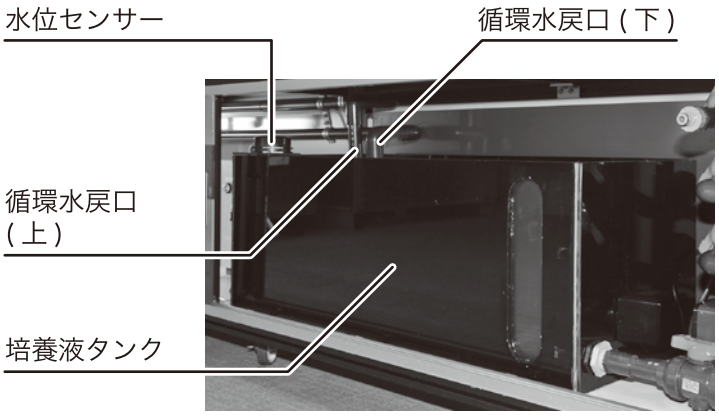


下 段

【配電盤ボックス内】







【電源プラグ】

付属品

ポリタンク

注水ポンプ

排水用ホース

培養液について

使用可能な培養液について

大塚化学株式会社製 養液栽培用肥料

「大塚ハウス１号」
「大塚ハウス２号」　＞　配合比は、メーカー推奨の配合比率に準じます。
「大塚ハウス５号」

※成分が同等の配合比であれば、他メーカーの水耕栽培用葉物野菜向け培養液でも代用が可能です。

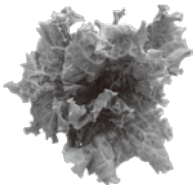
補償対象外の事由

水耕栽培用途以外の培養液を使用した場合は、補償の対象となりません。

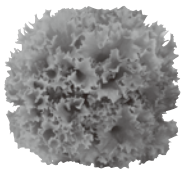
栽培できる品種について

栽培から収穫が保証される品種など (一例)

1 株もの（レタス類）


リーフレタス

コスレタス


マルチリーフリボン

サンチュ

2 ベビーリーフ、ハーブ類

ルッコラ

グリーンマスタード

セルフィーユ

保証対象外の品種（一例）

実物

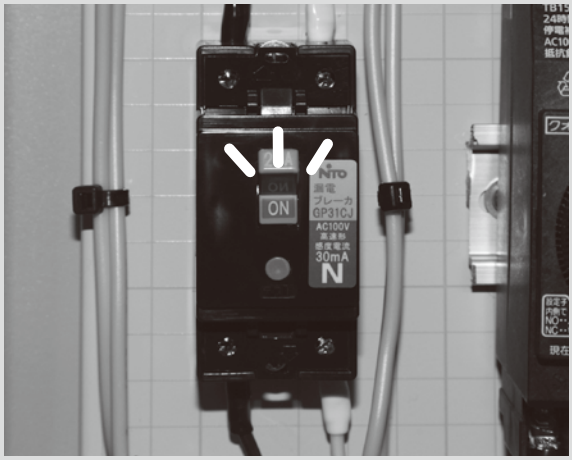
根物

樹木

使用方法

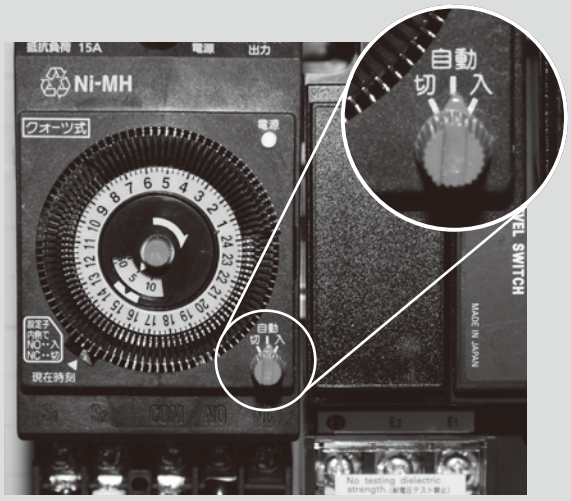
1 循環ポンプが「切」になっていること､ブレーカーが「切」になっていること、タイマーが「切」になっていることを確認し、コンセントにプラグを挿す。

2 ブレーカーを「入」にする。

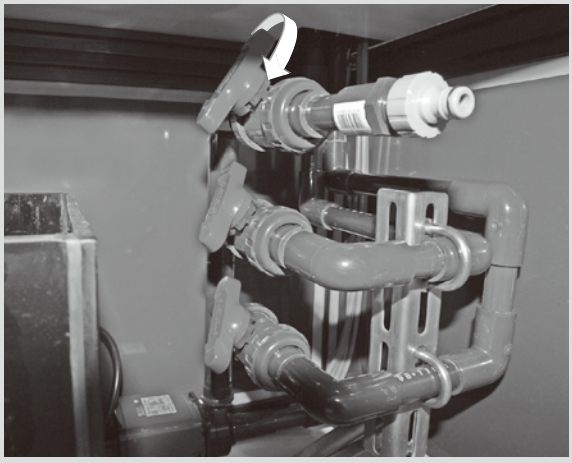


3 タイマーをセットし「自動」にする。

お勧めの照明点灯時間：16 時間
消灯時間：8 時間



4 培養液タンクに培養液が満たされていることを確認し、排水バルブを閉め、育苗棚のバルブを開け循環ポンプのスイッチを「自動」にする。



点検・その他

普段のお手入れ

※シンナー、ベンジン、アルコール、クレンザー、金属たわしなどは使わないでください。

播種ボックス、育苗パネルの洗浄

1 柔らかいスポンジに少量の中性洗剤を付け、水またはぬるま湯で洗浄する。

2 すすぎ残しが無いように良くすすぐ。

3 日陰で乾燥する。

装置本体のお手入れ

1 装置電源を切り、コンセントからプラグを抜く。

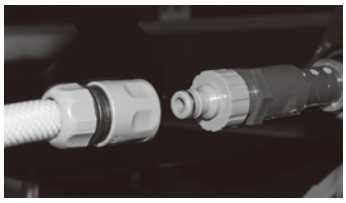
2 柔らかい布で、装置表面のホコリをふき取る。

培養液の交換方法

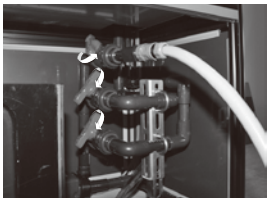
＜1ヶ月に1回の頻度で培養液を交換＞

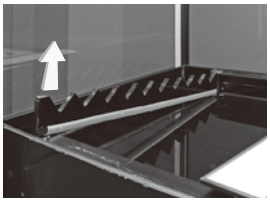
排水

1 排水用ホースを排水バルブに接続し、ホースの口を排水箇所に設置する。



2 排水バルブを開き、育苗棚(上)(下)の給水バルブを閉じ、育苗棚の仕切板を外す。





3 水位減少により循環ポンプが停止したら、循環ポンプのスイッチを切り、培養液タンク内の残りは、注水ポンプでポリタンクに排出する。

栽培槽･タンクの清掃

1 柔らかいスポンジを使い、水またはぬるま湯で洗浄する。

2 すすぎ残しが無いように良くすすぐ。

※シンナー、ベンジン、アルコール、クレンザー、金属たわしなどは使わないでください。

保守点検

定期点検の勧め

●使用開始から６カ月と１２カ月経過した時点でメーカー又は代理店による無償点検を実施する。
●使用開始から１年以降は、６カ月毎にメーカー又は代理店による有償点検の実施を推奨する。

点検者の制限・禁止

●メーカー又はメーカーから資格認定を受けた者以外の者による専門的な点検は禁止する。
もし、上記認定者以外の者による点検作業によって生じた製品の故障や不具合についてはメーカー又は代理店の責任の範囲外とする。

定期的に交換が必要な部品

蛍光灯　（２年）	循環ポンプ　（１０年）
循環ファン　（１０年）	配電盤　（１０年）

※括弧内の年数は交換の目安となる使用年数

保証とアフターサービス

修理を依頼される場合

●保証期間中の修理
保証書の記載内容により、お買上げの販売店が修理いたします。くわしくは、保証書をご覧ください。

●保証期間が過ぎたあとの修理
修理により使用できる場合には、お客さまのご要望により有料修理いたします。くわしくは、お買上げの販売店にご相談ください。

保証書

●保証書は、販売店から受け取っていただき、必ず「お買上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。
●保証期間は、お買上げ日から１年間です。（消耗品は、対象外です。）

アフターサービスのお問い合わせ

仕様

※下記仕様は改良等のため予告なく変更する場合があります。予めご了承ください。

	Professional series	Family series
外形寸法	W2,710×D500×H1,490	W800×D483×H1,683
栽培棚数	2 段	3 段
電気	AC100V　1,200W	AC100V　600W
光源	白色蛍光灯 40W×12 本／ 20W×2 本	白色蛍光灯 20W×11 本
プログラム機能	自動昼夜切替	自動昼夜切替
栽培能力	播種～収穫までの期間：25～36 日間 1 日当たりの栽培能力：3～6 株	播種～収穫までの期間：25～36 日間 1 日当たりの栽培能力：1～1.5 株

⚠ 安全に関するご注意

●ご使用の際は 取扱説明書をよくお読みのうえ 正しくお使いください。	●このカタログに記載の商品は国内一般用です。●水のかかる所には本機を設置しないでください。絶縁が悪くなり、漏電の原因になります。●湿気の多い所・水気のある所に本機を据え付けるときには、アース・漏電遮断機を取り付けてください。故障や漏電の時に感電するおそれがあります。アース・漏電遮断機の取り付けは販売店にご相談ください。●地震などによる本機の転倒防止の処置をしてください。震動により本機が転倒し、けがの原因となります。

■ 製造元

SEIDEN GROUP
株式会社 成電工業
〒370-0871　群馬県高崎市上豊岡町571-9
TEL. 027-343-5111
http://www.seidenkogyo.co.jp

■ お問い合わせ先

2012.03